

アルコール系光触媒塗料／ニューコート エーピー クリアー

外装用

NU-COAT AP クリア-E
アパタイト光触媒二酸化チタンコート

素地が淡色・濃色問わず
施工できる光触媒塗料



安全性



簡単施工



工期削減



低価格

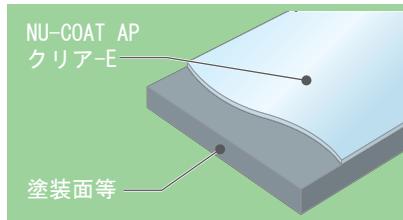


施工が易しい1工程タイプの光触媒塗料 ◆ 専用プライマーの必要なし ◆ 塗り替え時も特別な下地調整要らず

工法

塗装面等に塗布

※淡色から濃色まで塗装可能



梱包 (可能塗布面積)

1ℓボトルあたり
約60m²分



色

クリア



施工手順

スプレー塗布のみ

※施工後約3時間で乾燥 (20°C)

※周辺をしっかり養生してください

主な採用実績



愛知県 エムズシティ知立 ザ・タワー
【施工面積】4,000m²
【施工時期】平成30年5月

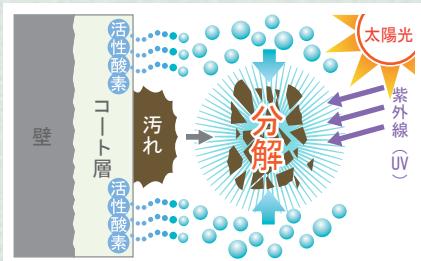


アイリスオーヤマ株式会社 看板
【施工面積】300m²
【施工時期】平成20年10月

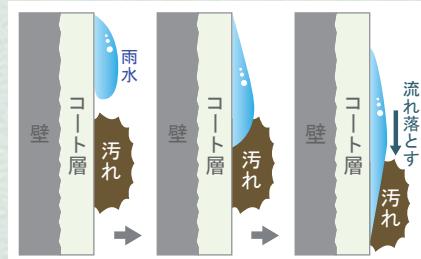
光触媒とは

二酸化チタンに紫外線が当たることにより起こる「光触媒」作用とは、有害化学物質を分解・無害化することができます。また、光触媒コーティング面が親水性（撥水性の逆）になるため、雨があると重力により外壁等に付着している汚れを洗い流します。

■ 分解作用



■ 親水性作用



■ 光触媒塗料の5つのメリット

美観

空気浄化

セルフ
クリーニング
機能

メンテナンス
費用軽減

快適な
室内空間

アパタイトと光触媒の複合化

アパタイト：歯の主成分のひとつで、細菌やウイルスなどのタンパク質やアンモニア、窒素酸化物、アルdehyド類などを吸着し、また抗菌力にも優れた

複合化：光触媒の元となる二酸化チタンの回りにアパタイトを被覆しており、夜間など光が当たらない時でもアパタイトが物質を吸着。光が当たるとアパタイトが吸着した物質を二酸化チタンが分解しま

アパタイト光触媒の優位性

無機質であるアパタイトがスペーサーとなり、二酸化チタンが基材に直接触れないため、基材自体をおかすことはありません。従来、光触媒のコーティングには二酸化チタンと保護層の2工程が必要でしたが、アパタイト光触媒は1工程でのコーティングが可能になり、光触媒コーティングの作業が容易で作業効率のアップにつながりました。

外装用

NU-COAT AP クリア-E
アバタイト光触媒二酸化チタンコート

【標準塗装仕様】

塗料名 **NU-COAT AP クリア E** (ニューコート エーピー クリアイー)

親水性に優れ、高いセルフクリーニング効果が得られます。
 塗装面が濃色にも可能なクリアタイプ光触媒トップコート剤で
 従来では限定されていた塗装色に限らず施工でき、
 使い用途が広がりました。

適正下地		標準塗布量 (cc/m ²)
一般水性塗料（アクリル、ウレタン、シリコン）、タイル、アルミニウム、ステンレス、ガラス等	※淡色・濃色ともに使用可	15~18 (約60m ² /ℓ)

吹き回数	乾燥時間	希釈	塗装方法
縦横各数回	約3時間以上	無	吹付け ガン先口径 0.5~0.8 (エアレス不可)

JIS R 1703～ファインセラミックス
 ~光触媒材料のセルフクリーニング性能試験方法~
 第1部：水接触角の測定

光触媒等の種類	酸化チタン
光触媒等加工部位	外装用（ガラス面）
光触媒等の効果	セルフクリーニング効果 限界接触角 5° 以下 ※測定方法はJIS R 1703-1に準拠
使用できる場所	屋外
安全性	急性経口毒性、皮膚一次刺激性、変異原性について安全性基準を満足していることを確認しています
使用上の注意	表面に過度の汚れが付着していると、十分なセルフクリーニング効果が得られませんので、定期的な洗浄をお勧めします。

お取り扱いの注意

- ※ 標準塗布量は、平滑面への塗布を想定しており、素地の形状、状態、気象条件により変動いたします。
- ※ 横吹き、縦吹きを各3回が基本施工。※ 凹凸下地の場合は、2割程度割増しとなります。
- ※ガラス面に施工する場合は、油分やカルシウム分などを除去した後、親水性処理を施し、水洗いをしてから完全乾燥後に施工してください。

■ 施工上の注意

- ・吹き回数、塗布量はあくまでも目安で、凹凸がある面やノズルからの塗布量、風等の環境により判断が必要となります。
- ・仕上がりは若干光沢が落ちますので、本施工する前に、試し塗りをして施工主様にご相談してから施工してください。
- ・規定以上の量を塗布した場合、白ボケしてしまう場合がありますのでご注意ください。
- ・基盤となる面が完全乾燥していることを確認してください。壁面からガン先を30cmほど離して施工してください。またストロークとストロークの継ぎ目の吹き残しにご注意ください。
- ・窓ガラス、光沢を前提とする石、タイル等にはマスキングをしてください。現場近くの自動車や樹木などの養生に注意してください。外装施工において高所作業または、足場を組む事を前提とします。
- ・雨天、強風日は作業不可とします。施工時気温は5°C~40°Cを推奨いたします。施工中は送風マスク、ゴーグル、ゴム手袋を装着して作業を進めてください。

■ 防汚効果の注意

- ・外装施工の場合、紫外線の量により光触媒効果に差がでます。施工面によっては、親水性が判り難い場合がございます。
- ・排気口などの汚れ負荷が大きい場所や部位により、防汚効果が充分に発揮できない場合があります。笠木などの水切りがない部分、形状により汚れが過度に集中する部分、雨のかかりにくい部分、著しい土砂汚れには効果が充分に発揮されない場合があります。赤錆、緑青錆、白錆等の汚れには効果がありません。
- ・シリコーンシーリング剤が使われている場合、その周辺が汚れることがあります。ポリイソビチレン系、ポルサルファイド系、変性シリコーンに打ち変えることを勧めてください。

■ 取扱い・保管方法

- ・20°C以下の保管庫に貯蔵し、6ヶ月以内に使い切ってください。開封されたものは、その現場にて処理してください。
- ・取扱時、保管時は熱源や火花、炎から隔離してください。引火性があります。火災時には炭酸ガス・泡又は粉末消火器を用いてください。
- ・保管は子供の手の届かない所へ保管してください。消防法に定められた一定の量、場所で貯蔵してください。
- ・廃棄は専門回収業者に委託してください。取扱い後は手洗い、うがいをしてください。本用途以外には使用しないでください。

■ 応急処置

液剤が目に入った場合は多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。液剤が皮膚に付着した場合は多量の水で洗い、外観に変化が見られたり、痛みがある場合は医師の相談を受けてください。蒸気などを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。液剤を誤って飲み込んだ場合や、異常を感じた場合には、医師の診察を受けてください。

この内容は安全衛生上の注意について要点のみを記載しております、詳細な内容が必要な時には、製品安全データシート (MSDS) をご参照ください。
 ※必要な際にはご連絡ください。

Nutral 株式会社ニュートラル

〒640-8227 和歌山市西汀丁55-1F
 TEL. 073-427-8333 FAX. 073-427-8336 <https://nutral.jp>

